

第1回 日本大学大学院生産工学研究科 生命工学・リサーチ・センター 研究発表講演会

日時 平成18年3月14日(火) 13時00分～17時50分

場所 日本大学生産工学部津田沼校舎 37号館1階101教室

『生命工学を応用した資源循環型社会の構築に関する研究』

資源循環型社会に則したインフラ施設における 有機・無機的な要因の現象解明と改善に関する研究グループ

【15:20～16:00】

中国の環境事情について 河海大学 教授 朱 偉
酸影響下におけるコンクリート腐食の解析 ー微生物工学的研究ー
生産工学部 教授 大木宜章
環境に配慮した屋上緑化の熱交換に関する研究
生産工学部 P D 高橋岩仁

ポスターセッション

【17:20～17:50】

1. Lecithin/Cardiolipin 感作 Latex 試薬における Lecithin の影響
2. LPIA 法による Influenza 迅速診断法の研究
3. Amino acid spacer を用いた C-reactive protein(CRP) 定量の高感度化と臨床的意義の研究
4. 嫌気性菌 Clostridium perfringens の毒素産生遺伝子による診断法に関する研究
5. 乳酸発酵菌と光合成細菌の混合培養による水素生産のプロセス研究
6. 水域環境における Chl-a が示す分光スペクトル特性のリモートセンシング
7. Cobb Hill Cohousing(アメリカ バーモント州 ハートランド)
8. 資源循環型高強度・高耐久性鉄筋コンクリート造の開発と評価

懇親会

【18:40～19:50】

24号館 地下教職員食堂

生命・生物工学に基づく健康と疾患の研究グループ

【13:30～15:10】

新興再興感染症と予防 東京大学大学院発達医科学 教授 牛島廣治
イムノアッセイによる高感度迅速診断法の研究開発
ー超高感度CRP定量法と臨床診断的意義ー 生産工学部 教授 神野英毅
生命工学におけるエマルジョン流体技術の応用
ーエマルジョン流体の伝熱特性ー 生産工学部 教授 山崎博司
ガン光線力学療法用増感色素のための新規両親媒性フタロシアニン誘導体の合成
生産工学部 助教授 坂本恵一

生命工学に基づく生活・居住環境づくりと 共生に関する研究グループ

【16:10～17:10】

Mongolian Nomadic Lifestyle and Eco-cycle(モンゴルにおける遊牧生活と循環型環境)
モンゴル科学技術大学 工学部 教授 Ishjamts Gonchigbat
環境負荷の少ない快適な居住環境設計のための熱環境シュミレーション手法の開発
東京工業大学大学院 総合理工学研究科 教授 梅干野 晃

小森谷友絵・神野英毅

根本浩史・神野英毅

伊藤逸雄・神野英毅

篠崎温子・神野英毅

市石 卓・神野英毅

岩下圭之・E.K. Dean

川岸梅和・広田直行・北野幸樹

湯浅 昇

【問合せ先】

日本大学生産工学部研究事務課
習志野市泉町1丁目2番1号
TEL 047-474-2286
Fax 047-474-2292

E-mail kenkyuka@cit.nihon-u.ac.jp
URL http://www.cit.nihon-u.ac.jp/seimei/

【利用交通機関】

JR 津田沼駅北口より京成バス(4番, 5番)で15分
京成大久保駅より徒歩10分